2016 年 3 月 16 日

各位

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
（コード番号：8729　東証第一部）

本日、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社の 100%子会社であるソニー生命保険株式会社が下記プレスリリースを行いましたので、お知らせします。

記

ソニー生命保険株式会社　プレスリリース（添付）

公益財団法人 アイメイト協会へ寄付金贈呈

～アイメイト（盲導犬）の育成を通じて、一人でも多くの視覚障がい者の社会参加をサポート～

以上

【お問合せ先】
ソニー生命保険株式会社　広報部広報課　（電話：03-3475-8813）

Sony Life

社会貢献活動 News

平成 28 年 3 月 16 日
ソニー生命保険株式会社

公益財団法人 アイメイト協会へ寄付金贈呈

～アイメイト（盲導犬）の育成を通じて、一人でも多くの視覚障がい者の社会参加をサポート～

ソニー生命保険株式会社（社長　萩本 友男）は「アイメイト（盲導犬）使用による視覚障がい者の社会参加の支援」を目的として、平成 28 年 3 月 15 日に公益財団法人アイメイト協会へ寄付金の贈呈を行いました。

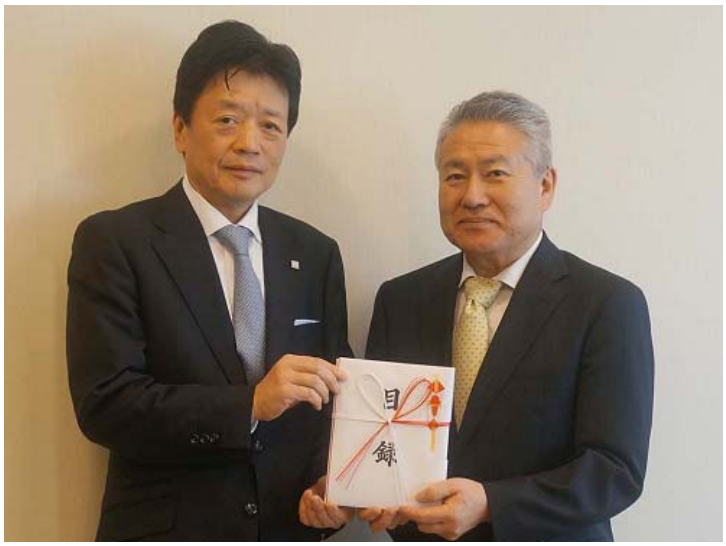
活動の趣旨

当社では、社会貢献活動を社員に推奨しており、その一環として、平成 9 年度より毎年「視覚障がい者の社会参加の支援」を目的に「アイメイト募金」を実施しております。また、ストラップやマスコット人形、クリアファイルなどアイメイトチャリティグッズの斡旋販売を行っており、仕入価格を除く金額をすべて寄付する取組を行っております。

これらの募金活動は、1 年間に社員から寄せられた募金額に会社が同額の支援を行う「マッチングギフト方式」をとっており、その募金をアイメイトの育成を行う公益財団法人アイメイト協会に贈呈しております。

平成 27 年度は、全社員からの募金が 622 万円集まり、会社の特別寄付金とあわせて 1,244 万円の寄付金を贈呈いたしました。その結果、当社の盲導犬育成事業に対する寄付金の総額は約 2 億 1,650 万円となりました。

当社は、今後もアイメイトの育成を通じて、一人でも多くの視覚障がい者の方が社会に参加できるようサポートしてまいります。



（左）当社代表取締役社長 萩本 友男　（右）公益財団法人アイメイト協会 塩屋理事長

～公益財団法人 アイメイト協会の概要 http://www.eyemate.org/～
日本で最初の盲導犬を誕生させた古い歴史を持ち、最も多くの優れたアイメイトを送り出している団体です。平成 24 年には国産盲導犬第 1 号の誕生から 55 周年をむかえ、現在当協会から巣立ったアイメイトと視覚障がい者のペアは、延べ、1291 組になりました。（平成 28 年 3 月 12 日時点）公益財団法人アイメイト協会では、正規の訓練を受けたアイメイトを使用することにより、視覚障がい者の社会参加を助け、社会に適応する手段としての自主歩行を成功させるための事業を行っています。なお、公益財団法人アイメイト協会の事業は、全国の目の不自由な人を対象としています。財政的には自治体からの委託費および一般からの寄付や基金の収益金で運営されている非営利団体です。

以 上

本件に関するお問い合わせ先：広報部広報課　TEL:03-3475-8813

遠い約束を果たすために
LIFEPLANNER VALUE.
ライフプランナーバリュー

「ライフプランナー」および「ライフプランナーバリュー」は、ソニー生命の登録商標です。